

施設・設備の維持管理手法

ご提案内容

施設・設備の保全・管理の実施内容をご紹介します！

横浜市水道局では、

土木構造物の保全・管理

維持管理(予防保全) …日常点検、定期点検、詳細点検及び小規模修繕を実施
更新 …大規模修繕、耐震補強、施設更新を実施

- ・ 計画的な点検、修繕を実施し、履歴を台帳管理することで施設状況を把握し、大規模修繕の時期を判断します。
- ・ 予防保全の手法により施設の長寿命化を図り、費用の縮減や平準化を図っています。

設備の保全・管理

- ・ 保守点検結果、修繕記録を蓄積することで、設備修繕・更新時期の適正化を図っています。

【背景】

- ・ 災害対応（耐震化）の必要性
- ・ 環境にやさしい水道（省エネ等）への社会的要請
- ・ 高度成長期に敷設した管路等の老朽化への対応
- ・ 将来の人口減少による水需要の減少



**施設整備・管理基本計画及び個別保全計画を
平成30年3月に公表しました。**



日常点検の様子

【支援内容・方法】

内容

横浜市における施設・設備の維持管理手法

- ・ 背景
- ・ 施設整備・管理基本計画の概要
- ・ 保全・管理の手法（実務ご紹介）
- ・ 日常点検・小規模修繕による施設の長寿命化
- ・ 施設・設備更新の考え方

実施方法

- ・ 資料提供
- ・ 講義形式による研修（2時間程度）

御要望に沿った内容で実施いたします。まずはご相談ください。

（問い合わせ先）

首都圏水道事業者支援プラットフォーム事務局

東京都水道局多摩水道改革推進本部調整部 経営改善課国内貢献施策推進担当

TEL：042-548-5361 FAX：042-521-5141

メール：tamasuidou@waterworks.metro.tokyo.jp

